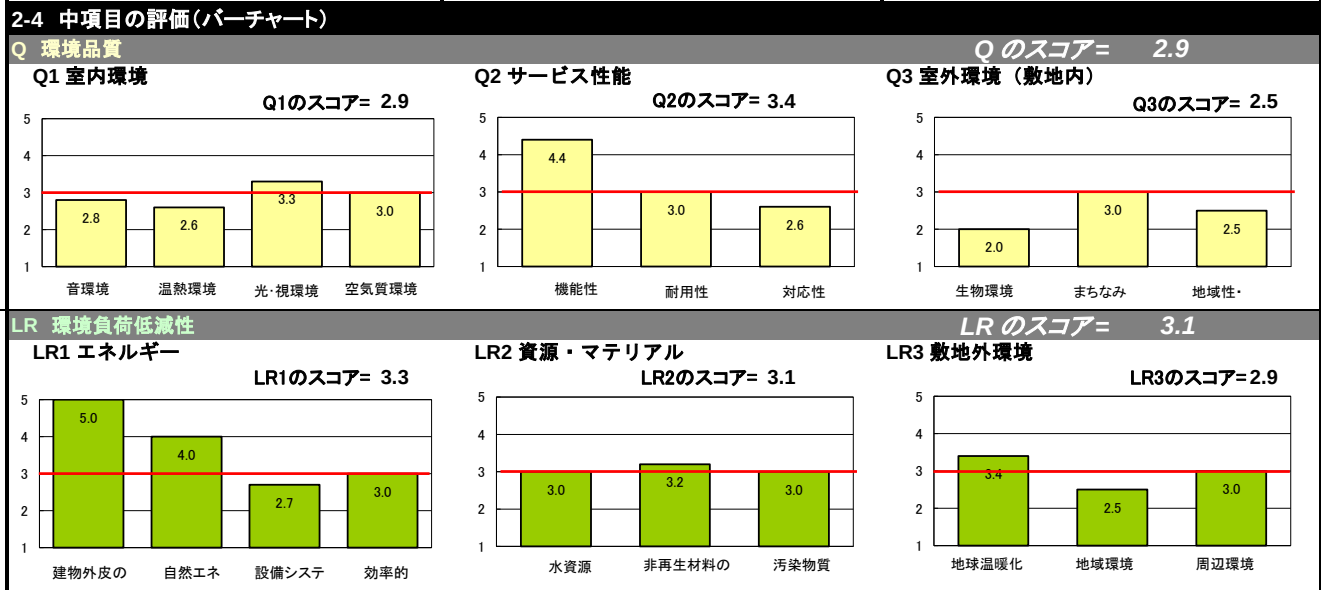
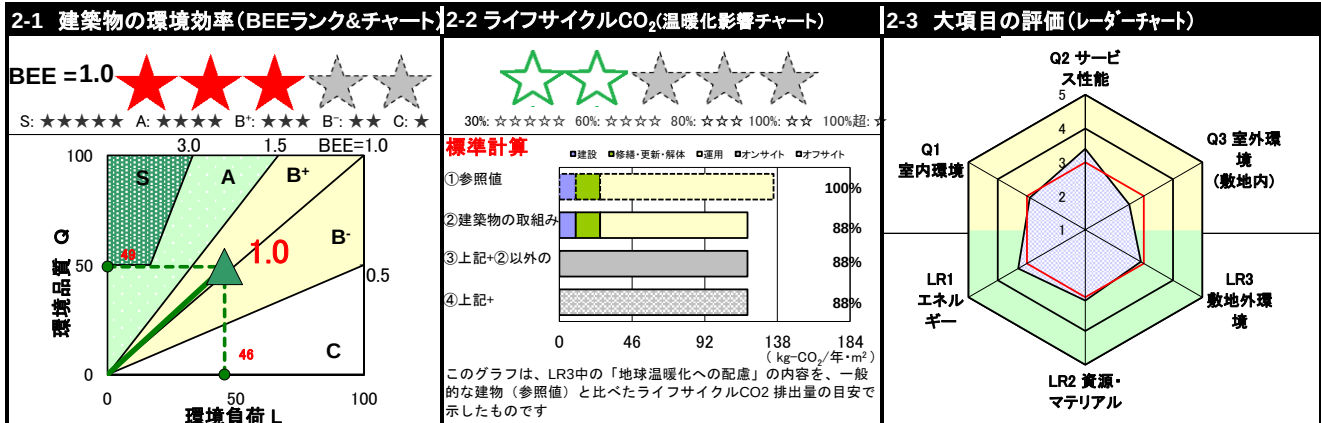


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人常寿会(仮称)中筋常	階数		
建設地	兵庫県高砂市中筋5丁目73番地4他	地上2F		
用途地域	準住居専用地域、第二種低層住居	構造		
地域区分		平均居住人員		
建物用途	病院	年間使用時間		
竣工年	2025年3月 0.0	評価の段階		
敷地面積	7,516 m ²	評価の実施日		
建築面積	1,883 m ²	作成者	前田泰志	
延床面積	3,228 m ²	確認日	2024年4月8日	
		確認者	前田泰志	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
利用者の居住性の向上ということに視点を置き、デザイン・機能・バリアフリーをよくする配慮をしています。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
サッシの遮音性を高めているので、外部からの騒音の軽減という面で生活者に快適性を提供します。また、全戸大きな掃出窓で昼光率を高く取れるように配慮しています。	利用者の安全管理の点と管理者の通信を考慮して弱電環境を整備しています。また、清掃などの維持管理がしやすい配慮をしています。	できるだけ範囲で植栽を設けることで屋外環境を良くして利用者に喜んでいただけるように配慮をしています。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率設備を採用 断熱性が高く省エネルギー性が高い	部材の再利用可能性向上への取り組みに配慮しています。	敷地外環境への最低限の配慮をしています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される